



創誠健和

R7旭中キーワード
「世界一優しい学校」

旭川中学校 学校通信

12月号

令和7年12月25日発行



つながりの中で育つ心 ~学校・地域で歩んだ2学期~

カレンダーも最後の1枚となり、校庭の木々もすっかり冬の装いとなりました。本日、無事に2学期の終業式を迎えられましたのも、保護者の皆様の温かいご理解とご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。今学期は「動」の2学期でした。旭中フェスをはじめ、宿泊研修や様々な外部講師を招いての学習など、教室での授業だけでは得られない「本物」に触れる機会が多くありました。

□地域に学び、魅力を再発見：地域探究学習

今学期、生徒たちは私たちが暮らすこの地域の「魅力」を探す活動に取り組みました。写真撮影を通して豊かな自然や地域のよさを再認識したり、地域の方々へのインタビュー活動では、歴史や、東旭川で様々な産業に携わっている方々の想いに直接触れたりすることができました。3年生はこれまで学んだ情報をもとに、地域のよさを堂々とステージで発表しました。協力してくださった皆様の温かさに触れ、生徒たちの中に「地域への愛着と誇り」が芽生えたことを、何より嬉しく感じています。

□生きることと向き合う：性教育・福祉学習

性教育講話では、助産師さんをお迎えしての講話（1・2学年）や保健所の方とのZoomによる講座（3学年）を通して、生命の誕生や、自分と相手を大切にすること、そして責任ある行動について学びました。「自分という存在がいかに大切か」を考える機会となりました。

福祉学習（2学年）では、チーム紅蓮の方々をお迎えし、車椅子バスケ・車椅子ラグビーの体験・講話を进行了。パラスポーツの迫力に圧倒されるとともに、身体の使い方の違いや、バリアフリーの重要性を肌で感じました。「できないことに目を向けるのではなく、どうすればできるかを考える」という姿勢は、生徒たちの心に強く響いたようです。



□働くことと向き合う：キャリア教育（1学年）

地域の事業所のご協力のもと、職場体験・実習を行いました。生徒たちは緊張感の中で「責任の重さ」と「誰かの役に立つ喜び」を実感したようです。受け入れてくださった地域の皆様、貴重な経験をありがとうございました。



さて、明日から冬休みが始まります。年末年始は、ご家庭でゆっくりと今学期の頑張りを労っていただければ幸いです。2学期に見せてくれた成長の芽を、3学期という「まとめの季節」に大きく花開かせることができるよう、教職員一同、引き続き支援してまいります。皆様、どうぞ良いお年をお迎えください。

部活動育成会支援金活動

最終報告

みなさまにご協力をいただいた「支援金活動」について、最終報告をいたします。小中学校の保護者の方々、同窓会のみなさまの温かいご支援を賜り、当初の目標額を達成することができました。

支援金は、大会遠征や、今後の全道大会等の遠征費等に大切に活用させていただきます。ありがとうございました。



[支援金活動報告(最終)]

寄附金	旭中フェス		合計金額
	当日募金	Tシャツ販売	
中学校	132口 66,000円	19,450円	6,000円 91,450円
小学校	62口 31,000円	—	— 31,000円
同窓会	200口 100,000円	—	— 100,000円
		合計 222,450 円	

[閉庁日等の緊急連絡先について]

12月29日(月)～1月3日(土)の6日間は学校閉庁日となります。事故等により緊急で学校に連絡する必要が出た場合、次の緊急連絡先までご連絡ください。

【緊急メール】 *生徒の命に関わる事故・入院等の病気のみに使用
kinkyu@asahikawa.jhs.asahikawa-hkd.ed.jp
《連絡内容》 ①〇年〇組 生徒氏名 ②簡単な状況説明 ③返信携帯番号

次年度から、全員義務化となります！

R8年度から、旭川中においても、自転車通学の際のヘルメット着用がスタートします。すでに着用している生徒もいますが、4月の自転車通学開始から、全員着用となりますので、購入の準備等をすすめていただければと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

今年は大雪だったり、雨が降ったりと気温差が大きく、体調を崩しやすい日々ですね。冬休み、元気に過ごすことを願っています。

受検を控えた3年生の教室の植物は、もうすぐ花が咲きそうです。玄関前のふくろうも応援していますよ。

